

### (3) 就職委員会

#### ① 設置の趣旨（目的）及び組織

##### ア 組織設置の趣旨（目的）

就職委員会は、学生の就職対策に関する事項について調査検討することを目的として、教授会に設置された専門委員会である。

##### イ 組織の構成及び構成員等

就職委員会は、学長が指名した副学長、各専攻・コース等から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、学生支援課長及びプレイスメントプラザ次長の計20人により構成されている。

#### ② 運営・活動の状況

##### ア 委員会等の開催状況

平成30年度においては、委員会を4回（5月、10月、12月、3月）開催した。

##### イ 審議された主な事項

主な審議事項は、①平成30年度年度計画、②平成31年度就職指導計画、③教員採用選考試験（大学推薦）の学内選考、④平成30事業年度の業務実績に関する自己点検・評価、⑤学生の教員志望動向の分析・対応策等であった。

##### ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

平成30年度の新たな取組として、学生教員志望動向の分析・対応策について、学生の教員志望動向の分析・対応策検討ワーキンググループを設置し、調査・分析・対応策の検討を行った。その結果、報告書を作成し委員会で情報共有するとともに今後の対応に役立てることとされた。

#### ③ 優れた点及び今後の検討課題等

教員採用試験対策講座等の就職支援プログラム、キャリアコーディネーターによる相談・指導、プレイスメントプラザ及び教員採用試験学習支援システムにおける就職情報の提供など、教員就職を中心とする就職支援の各種取組は大きな成果をあげている。

学生の教員志望動向の分析・対応策について、学生の教員志望動向の分析・対応策検討ワーキンググループを設置し、調査・分析・対応策の検討を行い報告書にまとめたことは、今後の教員就職支援に大いに役立つものである。

文部科学省が平成31年1月31日に発表した「国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）の平成30年3月卒業者の就職状況」において、本学学部卒業者の教員就職率（大学院等への進学者及び保育士への就職者を除く。）は80.6%で、全国44大学・学部中、第3位であった。6年連続で5位以内を維持する結果となった。

平成28年度からの第3期中期計画においては、学部卒業生及び大学院修了生の教員就職率について、目標数値が設定されている。この目標を達成するため、学生の教員就職への意識を高め、プレイスメントプラザの利用や各種就職支援プログラムへの参加の促進が図られるよう、学内の他の組織や教員との連携をさらに推進する必要がある。